



2016年11月7日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03 - 5475 - 6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120 - 598106
アウディ コミュニケーションセンター

Audi、WEC 上海大会で 18 ポイントを獲得

- 数々の不運に見舞われながら 5 位と 6 位を獲得
- アウディは、マニュファクチャラーズ チャンピオンシップのランキング 2 位を堅持

11月6日 インゴルシュタット/上海: FIA 世界耐久選手権(WEC)第8戦 上海大会で、アウディ 6人のドライバーとチームは、多くの不運にも関わらず勝利への集中力を絶やすこと無く闘い続け 18 ポイントを獲得しました。貴重なポイントを獲得したことで、アウディは2週間後にバーレーンで開催される最終戦に、マニュファクチャラーズ チャンピオンシップのランキング 2 位で臨むこととなりました。

ルーカス ディ グラッシ / ロイック デュバル / オリバー ジャービス(ブラジル/フランス/イギリス)組が駆るゼッケン 8 号車は、1 時間を経過する時点でトップに 6.4 秒差の 2 番手を快走していました。しかし、最初のピットストップの時、異変に見舞われ、燃料タンクには計算より明らかに少ない量の燃料しか入りませんでした。その後ピットストップの時間を短くするためにメカニックが不具合を修正するまで多くの時間を必要としましたが、その後 5 位までポジションを回復しました。

一方マルセル ファスラー / アンドレ ロッター / ブノワ トレルイエ(スイス/ドイツ/フランス)組のゼッケン 7 号車は、レース序盤に 6 番手を維持し、3 時間を経過する頃には 5 番手に浮上しようとしていましたが、周回遅れのマシンをオーバーテイクする際、オリバー ジャービスのマシンとブノワ トレルイエのマシンが接触。マシンの右側を接触した 7 号車は、圧縮空気のパイプが破損し、次のピットストップでエアジャッキが作動しなくなりました。このトラブル修復にチームは 25 分を要し、一時は 14 周差の 16 位までポジションを下げましたが、その後猛追を見せ 6 位でゴールしました。

アウディモータースポーツ代表の Dr. ウォルフガング ウルリッヒはレースを振り返り、「今レースで見舞われた不運について非常に残念に思っています。チームメンバーおよびドライバーの仕事ぶりについては満足しています。彼らは 6 時間後のゴールまで、決して諦めることなく闘い続けました。その甲斐あって、我々は貴重な 18 ポイントを獲得し、年間ランキング 2 位を堅持したので、最終戦で年間 2 位を獲得する可能性を残しています」とコメントをしています。

アウディスポーツ LMP プログラムの責任者ステファン ドライヤーも「5 月以来、我々は優勝を含む表彰台獲得し続けてきました。そして本日、トロフィー獲得を望んでいましたが、叶いませんでした。その代わりに、非常に素晴らしい不屈の耐久レーススピリットを発揮することが出来ました。例え成功の見通しが高くなくとも、1 ポイントでも多く獲得するために闘い続けることはとても価値があることです。価値ある闘いを続けてくれたチーム全員に感謝しています」とコメントしています。

わずか 2 週間後、アウディは感動的な最終戦を迎えます。11 月 19 日にバーレーンにおいて開催される WEC 第 9 戦は、単に WEC の 2016 シーズン最終戦というだけに留まりません。106 回の優勝を含む、これまで 18 年間におよぶ数々の偉業を残してきたアウディは、次戦をもって、先進的かつ実験的なカテゴリーであるルマンプロトタイプ (LMP) カテゴリーへの参戦を終了します。

上海 6 時間レースの決勝結果

1: ベルンハルト / ハートレー / ウェバー	(ポルシェ)	195 laps
2: コンウェイ / 小林 / サラザン	(トヨタ)	+59.785s
3: ブエミ / デビッドソン / 中嶋	(トヨタ)	+1m 06.038s
4: デュマ / ジャニ / リーブ	(ポルシェ)	+1m 40.855s
5: ディ グラッシ / デュバル / ジャービス	(Audi R18)	-3 laps
6: ファスラー / ロッテラー / トレルイエ	(Audi R18)	-14 laps

...

*本リリースは、アウディモータースポーツ配信リリースの翻訳版です。